

お買い物 チェックリスト

忘れ物はない？

キャンプ編

装備品	キャンプ	バーベキュー	運動会・観戦	備考	チェック欄
テント					
テント	◎	△		荷物を置くことや中でくつろぐことを考えて、使用人数プラス1〜2の収容人数を持つテントを選びましょう。	
ガンタタープ	△	○	○	設営・撤収が簡単で、スポーツ観戦、レジャー、フリーマーケット、キャンプと使い方は無限大。	
タープ	◎	○	○	ダイニングスペースを作る屋根。ポールが少なく軽量で設営簡単なヘキサ型と、有効面積が大きいスクエア型があります。	
スクリーンテント	◎	○	△	4面蚊帳が付いているので虫嫌いの女性がいるグループに最適。テントと接続すれば寝室とリビングがダイレクトにつながります。	
シュラフ	◎			ジッパーの開閉で温度調節ができるタイプがおすすめ。ゆったりで布団感覚に近い封筒型と、少ない中綿でも温かく収納がコンパクトなマミー型があります。	
インナーマット	◎	△		地面からの冷気の遮断と、地面の凹凸を軽減します。快適睡眠の為に必需品。	
グラウンドシート(レジャーシート)	◎	○	◎	テントの下に敷くことでフロアシートのキズ・汚れや地面からの湿気がテント内部に入り込むのを防ぎます。	
エアベット・キャンピングベット	○	○		インナーマットでも吸収しきれない凹凸感や冷気を遮断し、寝心地を向上させます。	
予備のペグ	◎	△	△	どんな場所でキャンプをするのか想定して地面にあったペグを選びましょう。紛失したときの為に予備は必需品です。	
ファニチャー					
テーブル	◎	◎	◎	食事だけでなく、団らんやくつろぎ感を与えてくれるので是非揃えたいアイテム。収納形状も様々なので、車の積載量も考慮して選びましょう。	
椅子	◎	◎	◎	人数分必要。座面に張りがあるため食事がし易いディレクター型と、収納がコンパクトな収束型があります。	
照明					
ランタン	◎	○		大光量でサイト全体を照らすメインランタンと、食卓を照らすサブランタンを揃えることをおすすめします。	
バッテリーランタン	◎	○		テント内では燃料を使用したランタンは絶対使用してはいけません。テント内ではバッテリーランタンを使用しましょう。	
懐中電灯	◎	○		夜のキャンプ場は真っ暗です。お手洗いにいく際などに必要。	
ヘッドライト	○	△		両手がフリーになるので、荷物がある場合は便利です。転倒時の安全性もアップします。	
ランタンハンガー・スタンド	◎	○		メインランタンはテーブルに置いておくだけではサイト全体は照らせません。高い位置からランタンを吊るすランタンハンガーとスタンドをお忘れなく。	
燃料	◎	○		ランタン・バーナーと同じブランドのガソリン・ガスを選びましょう。予備もお忘れなく。	
予備マンテル	◎	○		マンテルは破損すると光量は半減します。必ず予備マンテルを持ちましょう。	
乾電池	◎	○		電池は消耗品です。必ず予備を持ちましょう。	
バーナー・スタンド					
シングルバーナー	○	△		ツーリングや登山など、軽量コンパクトを重視するならこれ。オートキャンプでもちょっとコーヒーを、というときに便利です。	
ツーバーナー	◎	○		その名の通りコンロが2つ付いたバーナーです。調理する際の必需品。ガソリンタイプとガスタイプがあります。	
バーナースタンド	◎	○		バーナースタンドを使用することでツーバーナーがテーブルとほぼ同じ高さに配置できるので、調理に便利です。	
バーベキュー					
バーベキューコンロ	○	◎		野外料理の定番といえばバーベキュー。用途や人数に合わせて様々なタイプがあります。	
網・鉄板	○	◎		料理の幅を広げるためにも、網・鉄板両方用意することをおすすめします。	
炭バサミ	○	◎		着火した炭を出し入れしたり火力調整するのに必要です。	
薪・木炭	○	◎		焚火を楽しんだり暖をとるには薪が、調理には木炭が適しています。	
着火剤	○	◎		なかなか火が付きにくい薪や木炭も、これがあればスピーディーに火起こしが可能です。	
調理器具					
ナベ	◎	△		ご飯やシチューなどのメイン料理には欠かせません。	
フライパン	◎	△		揚げ物、炒め物があると便利。	
ケトル(やかん)	◎	△		お湯沸し用。バーコレーター(コーヒー沸かし)と兼用もできます。	
包丁	◎	◎		料理の必需品。家庭用でも問題ありません。	
まな板	◎	◎		料理の必需品。家庭用でも問題ありません。	
おたま	◎	△		料理の必需品。家庭用でも問題ありません。	

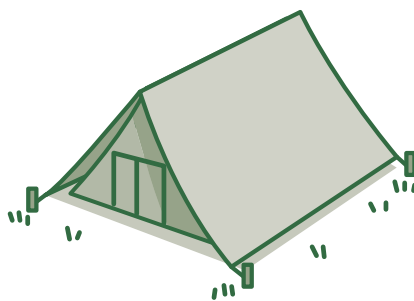
【記号の見方】 ◎…必需品 ○…できたら持って行きたい! △…あると便利

CAMP

お買い物チェックリスト

キャンプ編

装 備 品	キャンプ	バーベキュー	運動会・観戦	備 考	チェック欄
調理器具					
ターナー(フライ返し)	◎	○		料理の必需品。家庭用でも問題ありません。	
さい箸	◎	○		料理の必需品。家庭用でも問題ありません。	
料理用トング	◎	○		ダイナミックなアウトドア料理には欠かせません。これさえあればお肉や野菜をひっくり返すのもらくらく。	
しゃもじ	◎	△		料理の必需品。家庭用でも問題ありません。	
栓抜き	○	△		必要に応じて持って行きましょう。	
缶切り	○	△		必要に応じて持って行きましょう。	
食 器					
お皿・お椀	◎	◎	○	家庭用でも十分ですが、アウトドア用の割れにくい素材のものをおすすめします。	
コップ	◎	◎	○	家庭用でも十分ですが、アウトドア用の割れにくい素材のものをおすすめします。	
箸	◎	◎	○	これがないとせっかくの料理も食べられません。	
ナイフ	◎	◎	○	包丁があれば問題ありませんが、携帯用がひとつあるととにかく便利です。	
フォーク	◎	◎	○	これがないとせっかくの料理も食べられません。	
スプーン	◎	◎	○	これがないとせっかくの料理も食べられません。	
水まわり品					
クーラーボックス	◎	◎	◎	人数や泊数によって大きさを決定しましょう。食材はハードクーラー、頻繁に取り出す飲み物はソフトクーラーに、分けて便利です。	
保冷剤	◎	◎	◎	これがないとせっかくのクーラーボックスも効果は半減です。	
ジャグ	◎	◎	◎	飲み物と氷を一緒に入れておけば、長時間冷えたものが飲めます。一般的には蛇口も付いていて給水も楽です。	
ウォータータンク	◎	◎		サイトに水道の蛇口がない場合、重宝します。ハードタイプと折り畳めるソフトタイプがあります。	
その他					
マッチ・ライター	◎	◎		火器類や炭の着火には欠かせません。	
軍手	◎	◎		火傷などの怪我防止になります。	
虫除けスプレー	◎	◎		キャンプ場で楽しく過ごすには、虫除け対策は不可欠です。	
洗剤	◎	○		環境に負荷をかけないよう、地球にやさしい洗剤を選びましょう。	
スポンジ	◎	○		洗い物をする際の必需品。	
ゴミ袋	◎	◎	○	ゴミは持ち帰りが基本です。分別を考えてサイズ違いのものを数種類用意するといいでしょ。	
雨具	◎	△	△	特に山間のキャンプ場では天気が急変することもあります。	
救急セット	◎	○	△	アウトドアレジャーでは、怪我や火傷、虫刺され等の事故が起きる可能性があります。最低限の救急セットは用意しましょう。	
スコップ	○			サイトの整地に。雨降りの日はテント周りに溝を掘ることで水はけが良くなります。	
洗面用具	◎			歯磨き、洗顔などに。温泉に立ち寄る場合も必携です。	
ティッシュペーパー	◎	○	○	食器の汚れを拭き取ったり、怪我をした際の止血用としても使えます。	
石鹸	◎	△		アウトドアレジャーでは、絶対に手は汚れますよ。	
キャリーカート	◎	○	○	サイトに車が乗り入れ出来ない場合、テントやクーラーボックス、コンテナなど重量のあるものを運ぶ際に便利です。	
収納用コンテナ・ボックス	○	△	△	調理用具や食器類、その他小物などをひとまとめに。探し物が少なくなります。	
タオル	◎	◎	○	手洗い用や台布巾など、数枚用意しましょう。	
ガムテープ	◎			適当な長さに巻き取って持っていくといいでしょう。ちょっとした修繕に便利です。	



【記号の見方】 ◎…必需品 ○…できれば持って行きたい! △…あると便利